

Jhn

Chapter 10

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 ἄμην ἄμην λέγω ὑμῖν, ὁ μὴ εἰσερχόμενος διὰ τῆς θύρας,
まことに まことに 言う あなたがたに — — 入らない-者が 通って — 門を
[G0281](#) [G0281](#) [G3004](#) [G4771](#) [G3588](#) [G3361](#) [G1525](#) [G1223](#) [G3588](#) [G2374](#)
- εἰς τὴν αὐλήν τῶν προβάτων, ἀλλὰ ἀναβαίνων ἀλλαχόθεν, ἐκεῖνος
— — 囲いに — 羊の むしろ 登る-者は 別の-ところから その-者は
[G1519](#) [G3588](#) [G0833](#) [G3588](#) [G4263](#) [G0235](#) [G0305](#) [G0237](#) [G1565](#)
- κλέπτῃς ἐστὶν καὶ ληστής.
盗人であり — そして 強盗である
[G2812](#) [G1510](#) [G2532](#) [G3027](#)

よくよくあなたがたに言う。羊の囲いにはいるのに、門からでなく、ほかの所からのりこえて来る者は、盗人であり、強盗である。

- 2 ὁ δὲ εἰσερχόμενος διὰ τῆς θύρας, ποιμὴν ἐστὶν τῶν προβάτων.
— しかし 入る-者は 通って — 門を 羊飼いである — — 羊の
[G3588](#) [G1161](#) [G1525](#) [G1223](#) [G3588](#) [G2374](#) [G4166](#) [G1510](#) [G3588](#) [G4263](#)

門からはいる者は、羊の羊飼である。

- 3 τούτῳ ὁ θυρωρὸς ἀνοίγει, καὶ τὰ πρόβατα τῆς φωνῆς αὐτοῦ
この-者に — 門番が 開く そして — 羊は — 声を 彼の
[G3778](#) [G3588](#) [G2377](#) [G0455](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4263](#) [G3588](#) [G5456](#) [G0846](#)
- ἀκούει, καὶ τὰ ἴδια πρόβατα φωνεῖ κατ' ὄνομα, καὶ ἐξάγει αὐτά.
聞く そして — 自分の 羊を 呼ぶ それぞれ 名前で そして 連れ出す それらを
[G0191](#) [G2532](#) [G3588](#) [G2398](#) [G4263](#) [G5455](#) [G2596](#) [G3686](#) [G2532](#) [G1806](#) [G0846](#)

門番は彼のために門を開き、羊は彼の声聞く。そして彼は自分の羊の名をよんで連れ出す。

- 4 ὅταν τὰ ἴδια πάντα ἐκβάλῃ ἔμπροσθεν αὐτῶν, πορεύεται; καὶ
すべて — 自分の-羊を — 出した-とき 先頭に-立って それらの 進む そして
[G3752](#) [G3588](#) [G2398](#) [G3956](#) [G1544](#) [G1715](#) [G0846](#) [G4198](#) [G2532](#)
- τὰ πρόβατα αὐτῷ ἀκολουθεῖ, ὅτι οἶδασιν τὴν φωνὴν αὐτοῦ.
— 羊は 彼に 従う なぜなら 知っている — 声を 彼の
[G3588](#) [G4263](#) [G0846](#) [G0190](#) [G3754](#) [G1492](#) [G3588](#) [G5456](#) [G0846](#)

自分の羊をみな出してしまうと、彼は羊の先頭に立って行く。羊はその声を知っているので、彼について行くのである。

- 5 ἄλλοτρίῳ δὲ οὐ μὴ ἀκολουθήσουσιν, ἀλλὰ φεύξονται ἀπ' αὐτοῦ,
よその-者には しかし 決して — 従わない むしろ 逃げる — その-者から
[G0245](#) [G1161](#) [G3756](#) [G3361](#) [G0190](#) [G0235](#) [G5343](#) [G0575](#) [G0846](#)
- ὅτι οὐκ οἶδασιν τῶν ἄλλοτρίων τὴν φωνήν.
なぜなら — 知らない — よその-者たちの — 声を
[G3754](#) [G3756](#) [G1492](#) [G3588](#) [G0245](#) [G3588](#) [G5456](#)

ほかの人には、ついて行かないで逃げ去る。その人の声を知らないからである」。

6 Ταύτην τὴν παροιμίαν εἶπεν αὐτοῖς ὁ Ἰησοῦς; ἐκεῖνοι δὲ οὐκ
 この — たとえを 言った 彼らに — イエスは あの-者たちは しかし —
[G3778](#) [G3588](#) [G3942](#) [G3004](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2424](#) [G1565](#) [G1161](#) [G3756](#)

ἔγνωσαν τίνα ἦν, ἃ ἐλάλει αὐτοῖς.
 悟らなかった 何であるか — — 語っていたことが 彼らに
[G1097](#) [G5101](#) [G1510](#) [G3739](#) [G2980](#) [G0846](#)

イエスは彼らにこの比喩を話されたが、彼らは自分たちにお話しになっているのが何のことだか、わからなかった。

7 Εἶπεν οὖν πάλιν <αὐτοῖς> ὁ Ἰησοῦς, Ἀμήν ἀμήν λέγω ὑμῖν,
 言った そこで 再び 彼らに — イエスは まことに まことに 言う あなたがたに
[G3004](#) [G3767](#) [G3825](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2424](#) [G0281](#) [G0281](#) [G3004](#) [G4771](#)

ὅτι ἐγὼ εἶμι ἡ θύρα τῶν προβάτων.
 — わたしが である — 門 — 羊の
[G3754](#) [G1473](#) [G1510](#) [G3588](#) [G2374](#) [G3588](#) [G4263](#)

そこで、イエスはまた言われた、「よくよくあなたがたに言う。わたしは羊の門である。

8 πάντες ὅσοι ἤλθον πρὸ ἐμοῦ, κλέπτει εἰσὶν καὶ λησταί; ἀλλ’
 すべて 誰でも 来た-者は 前に わたしより 盗人であり — そして 強盗である しかし
[G3956](#) [G3745](#) [G2064](#) [G4253](#) [G1473](#) [G2812](#) [G1510](#) [G2532](#) [G3027](#) [G0235](#)

οὐκ ἤκουσαν αὐτῶν τὰ πρόβατα.
 — 聞かなかった 彼らのことを — 羊は
[G3756](#) [G0191](#) [G0846](#) [G3588](#) [G4263](#)

わたしよりも前にきた人は、みな盗人であり、強盗である。羊は彼らに聞き従わなかった。

9 ἐγὼ εἶμι ἡ θύρα; δι’ ἐμοῦ ἐάν τις εἰσέλθῃ σωθήσεται,
 わたしが である — 門 — わたしを-通って もし だれかが 入るなら 救われる
[G1473](#) [G1510](#) [G3588](#) [G2374](#) [G1223](#) [G1473](#) [G1437](#) [G5100](#) [G1525](#) [G4982](#)

καὶ εἰσελεύσεται, καὶ ἐξελεύσεται, καὶ νομὴν εὐρήσει.
 そして 入り — — — — — — — — — —
 — — — — — — — — — — — — — — — —
[G2532](#) [G1525](#) [G2532](#) [G1831](#) [G2532](#) [G3542](#) [G2147](#)

わたしは門である。わたしをとおってはいる者は救われ、また出入りし、牧草にありつくであろう。

10 ὁ κλέπτης οὐκ ἔρχεται εἰ μὴ ἵνα κλέψῃ, καὶ θύσῃ, καὶ
 — 盗人は — 来ない — — — 盗み — — — — — — — — — —
[G3588](#) [G2812](#) [G3756](#) [G2064](#) [G1487](#) [G3361](#) [G2443](#) [G2813](#) [G2532](#) [G2380](#) [G2532](#)

ἀπολέσῃ. ἐγὼ ἤλθον ἵνα ζωὴν ἔχωσιν, καὶ περισσὸν ἔχωσιν.
 滅ぼすため以外に わたしは 来た — — — — — — — — — — — — — — — —
[G0622](#) [G1473](#) [G2064](#) [G2443](#) [G2222](#) [G2192](#) [G2532](#) [G4053](#) [G2192](#)

盗人が来るのは、盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためにほかならない。わたしがきたのは、羊に命を得させ、豊かに得させるためである。

11 ἐγὼ εἶμι ὁ ποιμὴν ὁ καλός, ὁ ποιμὴν ὁ καλός, τὴν
 わたしが である — 羊飼いは — — — — — — — — — — — — — — — —
[G1473](#) [G1510](#) [G3588](#) [G4166](#) [G3588](#) [G2570](#) [G3588](#) [G4166](#) [G3588](#) [G2570](#) [G3588](#)

ψυχὴν αὐτοῦ τίθησιν ὑπὲρ τῶν προβάτων:
 命を 自分の 捨てる ために — — — — — — — — — — — — — — — —
[G5590](#) [G0846](#) [G5087](#) [G5228](#) [G3588](#) [G4263](#)

わたしはよい羊飼である。よい羊飼は、羊のために命を捨てる。

17 διὰ τοῦτό, με ὁ Πατήρ ἀγαπᾷ, ὅτι ἐγὼ τίθημι
 このゆえに — わたしを — 父は 愛しておられる なぜなら わたしが 捨てる
[G1223](#) [G3778](#) [G1473](#) [G3588](#) [G3962](#) [G0025](#) [G3754](#) [G1473](#) [G5087](#)
 τὴν ψυχὴν μου, ἵνα πάλιν λάβω αὐτήν.
 — 命を わたしの — 再び 受けるために それを
[G3588](#) [G5590](#) [G1473](#) [G2443](#) [G3825](#) [G2983](#) [G0846](#)

父は、わたしが自分の命を捨てるから、わたしを愛して下さるのである。命を捨てるのは、それを再び得るためである。

18 οὐδεὶς αἶρει αὐτήν ἀπ' ἐμοῦ, ἀλλ' ἐγὼ τίθημι αὐτήν ἀπ'
 だれも 取らない それを — わたしから むしろ わたしが 捨てる それを —
[G3762](#) [G0142](#) [G0846](#) [G0575](#) [G1473](#) [G0235](#) [G1473](#) [G5087](#) [G0846](#) [G0575](#)
 ἑμαυτοῦ. ἐξουσίαν ἔχω θεῖναι αὐτήν, καὶ ἐξουσίαν ἔχω πάλιν
 自分-自身から 権威を 持っている 捨てる それを そして 権威を 持っている 再び
[G1683](#) [G1849](#) [G2192](#) [G5087](#) [G0846](#) [G2532](#) [G1849](#) [G2192](#) [G3825](#)
 λαβεῖν αὐτήν. ταύτην τὴν ἐντολήν ἔλαβον παρὰ τοῦ Πατρός μου.
 受ける それを この — 命令を 受けた から — 父 わたしの
[G2983](#) [G0846](#) [G3778](#) [G3588](#) [G1785](#) [G2983](#) [G3844](#) [G3588](#) [G3962](#) [G1473](#)

だれかが、わたしからそれを取り去るのではない。わたしが、自分からそれを捨てるのである。わたしには、それを捨てる力があり、またそれを受ける力もある。これはわたしの父から授かった定めである」。

19 Σχίσμα πάλιν ἐγένετο ἐν τοῖς Ἰουδαίοις, διὰ τοὺς λόγους
 分裂が 再び 起こった — — ユダヤ人たちの-中に のゆえに — 言葉
[G4978](#) [G3825](#) [G1096](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2453](#) [G1223](#) [G3588](#) [G3056](#)
 τούτους;
 これらの
[G3778](#)

これらの言葉を語られたため、ユダヤ人の間にまたも分争が生じた。

20 ἔλεγον δὲ πολλοὶ ἐξ αὐτῶν, Δαιμόνιον ἔχει, καὶ
 言っていた さて 多くの-者が — 彼らの-中から 悪霊に 取りつかれている そして
[G3004](#) [G1161](#) [G4183](#) [G1537](#) [G0846](#) [G1140](#) [G2192](#) [G2532](#)
 μαίνεται; τί αὐτοῦ ἀκούετε?
 狂っている なぜ 彼のことを 聞くのか
[G3105](#) [G5101](#) [G0846](#) [G0191](#)

そのうちの多くの者が言った、「彼は悪霊に取りつかれて、気が狂っている。どうして、あなたがたはその言うことを聞くのか」。

21 ἄλλοι ἔλεγον, Ταῦτα τὰ ῥήματα οὐκ ἔστιν
 ほかの-者たちは 言っていた これらの — 言葉は ない —
[G0243](#) [G3004](#) [G3778](#) [G3588](#) [G4487](#) [G3756](#) [G1510](#)
 δαιμονιζομένου. μὴ δαιμόνιον δύναται τυφλῶν ὀφθαλμοὺς
 悪霊に-取りつかれた-者の-ものでは まさか 悪霊が できるのか 盲目の-者の 目を
[G1139](#) [G3361](#) [G1140](#) [G1410](#) [G5185](#) [G3788](#)
 ἀνοῖξαι?
 開くことが
[G0455](#)

他の人々は言った、「それは悪霊に取りつかれた者の言葉ではない。悪霊は盲人の目をあけることができようか」。

22 Ἐγένετο τότε τὰ ἐνκαίνια, ἐν τοῖς Ἱεροσολύμοις. χειμῶν ἦν.
 あった その-時 — 宮きよめの-祭りが — — エルサレムで 冬 だった
[G1096](#) [G5119](#) [G3588](#) [G1456](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2414](#) [G5494](#) [G1510](#)

そのころ、エルサレムで宮きよめの祭が行われた。時は冬であった。

23 καὶ περιεπάτει ὁ Ἰησοῦς ἐν τῷ ἱερῷ, ἐν τῇ στοᾷ τοῦ
 そして 歩いていた — イエスは — — 宮で — — 廊で —
[G2532](#) [G4043](#) [G3588](#) [G2424](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2411](#) [G1722](#) [G3588](#) [G4745](#) [G3588](#)

Σολομῶνος,
 ソロモンの
[G4672](#)

イエスは、宮の中にあるソロモンの廊を歩いておられた。

24 ἐκύκλωσαν οὖν αὐτὸν οἱ Ἰουδαῖοι, καὶ ἔλεγον αὐτῷ, Ἔως πότε
 囲んだ そこで 彼を — ユダヤ人たちが そして 言っていた 彼に いつまで —
[G2944](#) [G3767](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2453](#) [G2532](#) [G3004](#) [G0846](#) [G2193](#) [G4219](#)

τὴν ψυχὴν ἡμῶν αἴρεις? εἰ σὺ εἶ ὁ Χριστός, εἰπέ
 — 心を わたしたちの 悩ますのか もし あなたが であるなら — キリスト 言いなさい
[G3588](#) [G5590](#) [G1473](#) [G0142](#) [G1487](#) [G4771](#) [G1510](#) [G3588](#) [G5547](#) [G3004](#)

ἡμῖν παρρησίᾳ.
 わたしたちに はっきりと
[G1473](#) [G3954](#)

するとユダヤ人たちが、イエスを取り囲んで言った、「いつまでわたしたちを不安のままにしておくのか。あなたがキリストであるなら、そうとはっきり言っていただきたい」。

25 ἀπεκρίθη αὐτοῖς ὁ Ἰησοῦς, Εἶπον ὑμῖν, καὶ οὐ πιστεύετε. τὰ
 答えた 彼らに — イエスは 言った あなたがたに そして — 信じない —
[G0611](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2424](#) [G3004](#) [G4771](#) [G2532](#) [G3756](#) [G4100](#) [G3588](#)

ἔργα ἃ ἐγὼ ποιῶ ἐν τῷ ὀνόματι τοῦ Πατρὸς μου, ταῦτα
 わざが — わたしが 行ふ — — 名において — 父の わたしの それらが
[G2041](#) [G3739](#) [G1473](#) [G4160](#) [G1722](#) [G3588](#) [G3686](#) [G3588](#) [G3962](#) [G1473](#) [G3778](#)

μαρτυρεῖ περὶ ἐμοῦ.
 証している について わたし
[G3140](#) [G4012](#) [G1473](#)

イエスは彼らに答えられた、「わたしは話したのだが、あなたがたは信じようとしな。わたしの父の名によってしているすべてのわざが、わたしのことをあかししている。

26 ἀλλὰ ὑμεῖς οὐ πιστεύετε, ὅτι οὐκ ἐστὲ ἐκ τῶν προβάτων
 しかし あなたがたは — 信じない なぜなら — ではない — — 羊の-中の
[G0235](#) [G4771](#) [G3756](#) [G4100](#) [G3754](#) [G3756](#) [G1510](#) [G1537](#) [G3588](#) [G4263](#)

τῶν ἐμῶν.
 — わたしの
[G3588](#) [G1699](#)

あなたがたが信じないのは、わたしの羊でないからである。

27 τὰ πρόβατα τὰ ἐμὰ, τῆς φωνῆς μου ἀκούουσιν, κἀγὼ γινώσκω
 — 羊は — わたしの — 声を わたしの 聞く わたしは 知っている
[G3588](#) [G4263](#) [G3588](#) [G1699](#) [G3588](#) [G5456](#) [G1473](#) [G0191](#) [G2504](#) [G1097](#)

αὐτά, καὶ ἀκολουθοῦσίν μοι;
 それらを そして 従う わたしに
[G0846](#) [G2532](#) [G0190](#) [G1473](#)

わたしの羊はわたしの声に聞き従う。わたしは彼らを知っており、彼らはわたしについて来る。

28 κἀγὼ δίδωμι αὐτοῖς ζωὴν αἰώνιον; καὶ οὐ μὴ ἀπόλωνται, εἰς τὸν
 わたしは 与える それらに 命を 永遠の そして 決して — 滅びない — —
[G2504](#) [G1325](#) [G0846](#) [G2222](#) [G0166](#) [G2532](#) [G3756](#) [G3361](#) [G0622](#) [G1519](#) [G3588](#)

αἰῶνα, καὶ οὐχ ἄρπάσει τις αὐτὰ ἐκ τῆς χειρὸς μου.
 永遠に そして — 奪わない だれも それらを — — 手から わたしの
[G0165](#) [G2532](#) [G3756](#) [G0726](#) [G5100](#) [G0846](#) [G1537](#) [G3588](#) [G5495](#) [G1473](#)

わたしは、彼らに永遠の命を与える。だから、彼らはいつまでも滅びることがなく、また、彼らをわたしの手から奪い去る者はない。

29 ὁ Πατήρ μου ὁ δέδωκέν μοι, πάντων μεῖζόν
 — 父が わたしの — 与えてくださった-ものは わたしに すべての-ものより 大きい
[G3588](#) [G3962](#) [G1473](#) [G3739](#) [G1325](#) [G1473](#) [G3956](#) [G3173](#)

ἐστίν, καὶ οὐδεὶς δύναται ἄρπάζειν ἐκ τῆς χειρὸς τοῦ Πατρός.
 — そして だれも できない 奪うことが — — 手から — 父の
[G1510](#) [G2532](#) [G3762](#) [G1410](#) [G0726](#) [G1537](#) [G3588](#) [G5495](#) [G3588](#) [G3962](#)

わたしの父がわたしに下さったものは、すべてにまさるものである。そしてだれも父のみ手から、それを奪い取ることはできない。

30 ἐγὼ καὶ ὁ Πατήρ ἓν ἐσμεν.
 わたしと — — 父とは 一つ である
[G1473](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3962](#) [G1520](#) [G1510](#)

わたしと父とは一つである」。

31 Ἐβάστασαν <οὓν> πάλιν λίθους οἱ Ἰουδαῖοι, ἵνα λιθάσωσιν αὐτόν.
 拾い上げた そこで 再び 石を — ユダヤ人たちは — 石で-打とうと 彼を
[G0941](#) [G3767](#) [G3825](#) [G3037](#) [G3588](#) [G2453](#) [G2443](#) [G3034](#) [G0846](#)

そこでユダヤ人たちは、イエスを打ち殺そうとして、また石を取りあげた。

32 ἀπεκρίθη αὐτοῖς ὁ Ἰησοῦς, Πολλὰ ἔργα «ἔδειξα ὑμῖν»□ καλὰ ἐκ
 答えた 彼らに — イエスは 多くの わざを 見せた あなたがたに 良い から
[G0611](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2424](#) [G4183](#) [G2041](#) [G1166](#) [G4771](#) [G2570](#) [G1537](#)

τοῦ Πατρός; διὰ ποῖον αὐτῶν ἔργον, ἐμὲ λιθάζετε?
 — 父 どの — それらの-中の わざの-ゆえに わたしを 石で-打つのか
[G3588](#) [G3962](#) [G1223](#) [G4169](#) [G0846](#) [G2041](#) [G1473](#) [G3034](#)

するとイエスは彼らに答えられた、「わたしは、父による多くのよいわざを、あなたがたに示した。その中のどのわざのために、わたしを石で打ち殺そうとするのか」。

33 ἀπεκρίθησαν αὐτῷ οἱ Ἰουδαῖοι, Περὶ καλοῦ ἔργου οὐ
 答えた 彼に — ユダヤ人たちは について 良い わざの-ゆえに —
[G0611](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2453](#) [G4012](#) [G2570](#) [G2041](#) [G3756](#)

λιθάζομέν σε, ἀλλὰ περὶ βλασφημίας, καὶ ὅτι σὺ, ἄνθρωπος
 石で-打たない あなたを むしろ について 冒瀆の-ゆえに すなわち — あなたが 人で
[G3034](#) [G4771](#) [G0235](#) [G4012](#) [G0988](#) [G2532](#) [G3754](#) [G4771](#) [G0444](#)

ᾧν, ποιεῖς σεαυτὸν Θεόν.
 ありながら する 自分-自身を 神と
[G1510](#) [G4160](#) [G4572](#) [G2316](#)

ユダヤ人たちは答えた、「あなたを石で殺そうとするのは、よいわざをしたからではなく、神を汚したからである。また、あなたは人間であるのに、自分を神としているからである」。

34 ἀπεκρίθη αὐτοῖς ὁ Ἰησοῦς, Οὐκ ἔστιν γεγραμμένον ἐν τῷ νόμῳ
 答えた 彼らに — イエスは ではないか — 書かれている — — 律法に
[G0611](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2424](#) [G3756](#) [G1510](#) [G1125](#) [G1722](#) [G3588](#) [G3551](#)

ὕμῶν ὅτι, Ἐγὼ εἶπα, Θεοὶ ἐστε?
 あなたがたの — わたしは 言った 神々 であると
[G4771](#) [G3754](#) [G1473](#) [G3004](#) [G2316](#) [G1510](#)

イエスは彼らに答えられた、「あなたがたの律法に、『わたしは言う、あなたがたは神々である』と書いてあるではないか。

35 εἰ ἐκείνους εἶπεν θεοὺς, πρὸς οὓς ὁ λόγος τοῦ Θεοῦ ἐγένετο,
 もし あの-者たちを 言った 神々と — — — 言葉が — 神の 臨んだ
[G1487](#) [G1565](#) [G3004](#) [G2316](#) [G4314](#) [G3739](#) [G3588](#) [G3056](#) [G3588](#) [G2316](#) [G1096](#)

καὶ οὐ δύναται λυθῆναι ἢ γραφή,
 そして — できない 廃れることが — 聖書は
[G2532](#) [G3756](#) [G1410](#) [G3089](#) [G3588](#) [G1124](#)

神の言を託された人々が、神々といわれておるとすれば、（そして聖書の言は、すたることがあり得ない）

36 ὃν ὁ Πατὴρ ἡγίασεν καὶ ἀπέστειλεν εἰς τὸν κόσμον, ὑμεῖς
 その-者を — 父が 聖めて そして 遣わした — — 世に あなたがたは
[G3739](#) [G3588](#) [G3962](#) [G0037](#) [G2532](#) [G0649](#) [G1519](#) [G3588](#) [G2889](#) [G4771](#)

λέγετε ὅτι, Βλασφημεῖς, ὅτι εἶπον, Υἱὸς τοῦ Θεοῦ εἶμι?
 言うのか — 冒瀆だと — 言ったから 子 — 神の であると
[G3004](#) [G3754](#) [G0987](#) [G3754](#) [G3004](#) [G5207](#) [G3588](#) [G2316](#) [G1510](#)

父が聖別して、世につかわされた者が、『わたしは神の子である』と言ったからとて、どうして『あなたは神を汚す者だ』と言うのか。

37 εἰ οὐ ποιῶ τὰ ἔργα τοῦ Πατρὸς μου, μὴ πιστεύετε
 もし — 行わないなら — わざを — 父の わたしの — 信じるな
[G1487](#) [G3756](#) [G4160](#) [G3588](#) [G2041](#) [G3588](#) [G3962](#) [G1473](#) [G3361](#) [G4100](#)

μοι.
 わたしを
[G1473](#)

もしわたしが父のわざを行わないとすれば、わたしを信じなくてもよい。

38 εἰ δὲ ποιῶ, κἄν ἐμοὶ μὴ πιστεύητε, τοῖς ἔργοις πιστεύετε,
 もし しかし 行うなら たとえ わたしを — 信じなくても — わざを 信じなさい
[G1487](#) [G1161](#) [G4160](#) [G2579](#) [G1473](#) [G3361](#) [G4100](#) [G3588](#) [G2041](#) [G4100](#)

ἵνα γνῶτε, καὶ γινώσκητε ὅτι ἐν ἐμοὶ ὁ Πατήρ, κἀγὼ
 — 知り そして 悟るために — — わたしの-中に — 父がおられ わたしも
[G2443](#) [G1097](#) [G2532](#) [G1097](#) [G3754](#) [G1722](#) [G1473](#) [G3588](#) [G3962](#) [G2504](#)

ἐν τῷ Πατρὶ.
 — — 父の-中にいることを
[G1722](#) [G3588](#) [G3962](#)

しかし、もし行っているなら、たとえわたしを信じなくても、わたしのわざを信じるがよい。そうすれば、父がわたしにおり、また、わたしが父におることを知って悟るであろう。

39 Ἐζήτουν οὖν αὐτὸν πάλιν πιάσαι, καὶ ἐξῆλθεν ἐκ τῆς χειρὸς
 求めていた そこで 彼を 再び 捕らえようと しかし 出て行った — — 手から
[G2212](#) [G3767](#) [G0846](#) [G3825](#) [G4084](#) [G2532](#) [G1831](#) [G1537](#) [G3588](#) [G5495](#)

αὐτῶν,
 彼らの
[G0846](#)

そこで、彼らはまたイエスを捕えようとしたが、イエスは彼らの手をのがれて、去って行かれた。

40 Καὶ ἀπῆλθεν πάλιν πέραν τοῦ Ἰορδάνου, εἰς τὸν τόπον ὅπου ἦν
 そして 去った 再び 向こう側へ — ヨルダンの — — 場所へ そこで いた
[G2532](#) [G0565](#) [G3825](#) [G4008](#) [G3588](#) [G2446](#) [G1519](#) [G3588](#) [G5117](#) [G3699](#) [G1510](#)

Ἰωάννης τὸ πρῶτον βαπτίζων. καὶ ἔμεινεν ἐκεῖ.
 ヨハネが — 最初に バプテスマを-していた そして とどまった そこに
[G2491](#) [G3588](#) [G4413](#) [G0907](#) [G2532](#) [G3306](#) [G1563](#)

さて、イエスはまたヨルダンの向こう岸、すなわち、ヨハネが初めにバプテスマを授けていた所に行き、そこに滞在しておられた。

41 καὶ πολλοὶ ἦλθον πρὸς αὐτὸν, καὶ ἔλεγον, ὅτι Ἰωάννης μὲν
 そして 多くの-者が 来た — 彼ののもとに そして 言っていた — ヨハネは たしかに
[G2532](#) [G4183](#) [G2064](#) [G4314](#) [G0846](#) [G2532](#) [G3004](#) [G3754](#) [G2491](#) [G3303](#)

σημεῖον ἐποίησεν οὐδέν; πάντα δὲ ὅσα εἶπεν Ἰωάννης περὶ
 しるしを 行わなかった 一つも すべて しかし — 言ったことが ヨハネが について
[G4592](#) [G4160](#) [G3762](#) [G3956](#) [G1161](#) [G3745](#) [G3004](#) [G2491](#) [G4012](#)

τούτου, ἀληθῆ ἦν.
 この-方 真実 であった
[G3778](#) [G0227](#) [G1510](#)

多くの人々がイエスのところにきて、互に言った、「ヨハネはなんのしるしも行わなかったが、ヨハネがこのかたについて言ったことは、皆ほんとうであった」。

42 καὶ πολλοὶ ἐπίστευσαν εἰς αὐτὸν ἐκεῖ.
 そして 多くの-者が 信じた — 彼を そこで
[G2532](#) [G4183](#) [G4100](#) [G1519](#) [G0846](#) [G1563](#)

そして、そこで多くの者がイエスを信じた。